

このワークショップでは

- 今日初めて集まった任意のグループで、どんな地域の未来像を描けるか体験してみてください。
- その過程で、パートナーシップの効能を体験してみてください。
- “想い” “考え” “アイデア” = 「情報」です。情報共有による成果；文殊の知恵の創発を実感してください。

ワーキングの概要

- ① 自己紹介(参加した理由・背景など)
- ② 個人シートへ記入する(自分の中の想いの整理)
 - 記入した内容のキーワードを付箋に書く
- ③ 地域要素(地域課題・地域資源、地域に必要な取組等)を考える・提示する
 - 【グループの中で共有】グループ内で、上の②で付箋に書いたことを一人ずつ発表しながら、発表した付箋をワーキング用シートへ貼る
 - 【全体で共有】各グループの代表が、自分のグループでどんな内容が共有されたか発表する。
- ④ 「なりたい地域の未来ビジョン」ディスカッション
 - 【グループの中で作業】上の③で共有したことをもとに、自分達の「なりたい地域の未来像」と「その実現に必要な取組」について話し合い、ワーキング用シートへ記入する
 - 【全体で共有】各グループごとに、自分達のグループの「なりたい地域の未来像」と、「その実現に必要な取組」とは何か、話し合ったことを発表する

個人記入シート…自分の中の想いを整理してください。そして伝えてください。

諏訪エリア の地域課題 (3つまで)	付箋に記入	付箋に記入	付箋に記入 <div style="border: 1px solid red; padding: 5px; color: red;"> 【お願いと注意①】 付箋への記入はできるだけキーワードや箇条書きなど短く。 </div>
諏訪エリア の地域資源 (3つまで)	付箋に記入	付箋に記入	
課題を解決する取組／ 課題を資源に転換する 取組／資源を更に活用する取組			
上の取組で得られる地域の魅力・価値とは？			

ワーキング用シート

班が考えたなりたい地域の未来像

【グループ発表】グループ内で出たアイデアを整理して自由に書き込んでください。

グループ発表用に整理して記入

『なりたい地域の未来像』（キャッチフレーズで！）

『なりたい地域未来像（キャッチフレーズで）』

『未来像の実現に必要な取組』を自由に記入

『その実現に必要な取組』

地域の魅力・価値はこうなる！

◆地域の魅力・価値はこうなる！

地域の課題・資源を活用する取組

◆地域の課題・資源を活用する取組

地域課題

◆地域課題

地域資源

◆地域資源

グループ名を記入します。

ワーキング③
それぞれが個人が記入した付箋を貼り付けながらそれぞれの考えを発表し、共有してください。

【付記①】
付箋への記入はできるだけキーワードや箇条書きなど短くすることをおすすめします。（そして詳細は口頭で説明する。）

ワーキング④
グループ内で『なりたい地域未来像（キャッチフレーズで）』と『その実現に必要な取組』を話しあい、紙面を自由に使って記入してください。

【付記②】
ワーキング用シートや付箋に記入する際は、カラーペンやサインペン等の使用をおすすめします。（ボールペン等では見にくいいため）。